

# 研修部

## 令和7年度 活動計画

### 1 活動の重点

学習指導要領の理念を実現し、地域の信頼を得る創造的な学校経営を展開するために、校長会研究集会（兼第77回関東甲信越地区小学校長研究協議会新潟大会）を開催して研修を深める。また、教育課程、生徒指導、同和教育の3委員会を設け、調査研究活動や研修活動に取り組み、校長の資質・指導力の向上を図る。

### 2 活動の概要

#### (1) 校長会研究集会（兼第77回関東甲信越地区小学校長研究協議会新潟大会）

##### ① 期日・会場

令和7年6月19日（木） 全体会

朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター（新潟市中央区万代島6-1）

6月20日（金） 分科会・分散会

朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター

ホテル日航新潟、万代島ビル

ANAクラウンプラザホテル新潟

##### ② 大会主題・副主題

<全国連合小学校長会研究主題> \*令和2年度～

自ら未来を拓き ともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進

<新潟大会副主題>（新潟県小学校長会研究集会研究主題） \*令和5年度～

未来を拓く新たな価値を創造し、豊かな社会をともにつくる子どもを育む学校経営

##### ③ 大会趣旨

関東甲信越地区小学校長研究協議会は、全国連合小学校長会の大会主題「自ら未来を拓きともに生きる豊かな社会を創る 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を受け、年度ごとに大会副主題を設定し、研究協議を重ねてきた。その推進に当たっては、これまでの大会の成果を踏まえつつ、変化が激しく未来の予測が困難な時代に向かって、価値観の違いや変化を前向きに受け止めながら、自ら未来を切り拓き、誰もが幸福と感じられる、ともに生きる豊かな社会を創り出す資質・能力を育成する小学校教育の具現を一貫して目指してきた。これからの社会は、デジタル・トランスフォーメーションによる社会構造の変化や多様化などが、これまで以上に進行することが予想される。また、持続可能な社会の実現に向け、世界的な平和や地球環境問題など、世界の動向からも目が離せない。新たな時代への対応が求められている。

このような背景を踏まえ、学校教育においては、「令和の日本型学校教育」を構築する中で、「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」が求められている。そして、子どもたちの個性や興味・関心を最大限に発揮させ、自律性や主体性、創造力、課題解決力などを伸ばす学びへの大きな転換を図ることが必要とされている。

予測困難な社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、自分なりに試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして、未来を拓く新たな価値を創造すること。そして、より

よい持続可能な社会と幸福な人生の実現など、豊かな社会を多様な人々とともに作り、歩むこと。これらを実現できる資質・能力を身に付けられるようにすることが重要である。

なお、このような新しい時代に必要となる資質・能力を育成する上では、家庭・地域との連携・協働を深め、連携・分担による学校マネジメントを実現することや、社会に開かれた教育課程の実現と検証を図り、効果的なカリキュラム・マネジメントを確立することが重要となる。

これらを踏まえ、大会副主題を「未来を拓く新たな価値を創造し、豊かな社会をともにつくる子どもを育む学校経営」とした。

未来を拓く新たな価値を主体性をもって創造し、豊かな社会を多様な他者と協働してつくり歩いていく子どもの資質・能力を家庭・地域とともに育てていく学校経営の在り方について議論し、明らかにしたい。

この副主題のもと、本大会では、関東甲信越各都県で先進的に取り組んでいる実践の意義や成果を共有し、大会主題の更なる追究を目指すとともに、校長が果たすべき役割や発揮すべき指導性について究明する。

#### ④ 分科会・分散会

##### ア 基本方針

- ・ 大会主題や副主題の趣旨に基づき、12分科会・20分散会で構成する。
- ・ 分散会は50名程度（約半数は新潟県）とし、少人数での協議ができるようにする。
- ・ 分科会・分散会では、研究協議題の趣旨や提言の視点を踏まえた、校長の学校経営の立場からの提案発表をもとに、事例を通して研究協議を深める。

##### イ 分科会・分散会構成

| 領域           | 分科会 |         | 提言内容                               | 分散会の視点                                | 提案担当都県 |          |
|--------------|-----|---------|------------------------------------|---------------------------------------|--------|----------|
|              |     |         |                                    |                                       | 各都県    | 新潟県      |
| I<br>学校経営    | A   | 学校経営・評価 | 創造的な学校経営ビジョンの策定とその推進及び評価の工夫        | ①これからの社会を担う子どもを育む創造的な学校経営ビジョンの策定とその推進 | 栃木     | 上越       |
|              |     |         |                                    | ②次代を担う子どもたちを育成するための実効性ある学校評価の工夫       | 群馬     | 村上<br>岩船 |
|              | B   | 組織・運営   | 学校経営ビジョンの実現や働き方改革の推進に向けた学校組織マネジメント | ③学校経営ビジョンの実現を図る効果的な組織マネジメントの工夫        | 東京     | 柏崎<br>刈羽 |
|              |     |         |                                    | ④教育の質的向上を具現化する働き方改革の推進と業務の改善の工夫       | 山梨     | 五泉<br>東蒲 |
| II<br>教育課程   | C   | 知性・創造性  | 豊かな発想力や創造性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善      | ⑤自ら未来を拓いていくための資質・能力を育む教育課程の工夫         | 東京     | 糸魚川      |
|              |     |         |                                    | ⑥豊かな発想力や創造性を育む教育課程の工夫                 | 長野     | 長岡<br>三島 |
|              | D   | 豊かな人間性  | 心豊かに生きる子どもを育む教育課程の編成・実施・評価・改善      | ⑦ともに生きる社会をつくる人権教育の推進                  | 埼玉     | 妙高       |
|              |     |         |                                    | ⑧豊かな心を育む道德教育の推進                       | 千葉     | 佐渡       |
| III<br>指導・育成 | E   | 研究・研修   | 学び続ける教師の姿を実現する研究・研修の推進             | ⑨教職員の資質・能力の向上を目指した校内研究・研修の充実          | 神奈川    | 小千谷      |
|              |     |         |                                    | ⑩「チーム学校」の運営意識を高める研究・研修体制の工夫           | 茨城     | 新潟       |
|              | F   | 人材育成    | これからの学校運営を担う若手人材やミドルリーダー・管理職の育成    | ⑪組織の一員として人間性や指導力を高めることのできる若手人材の育成     | 東京     | 加茂<br>南蒲 |
|              |     |         |                                    | ⑫これからの学校運営を担うミドルリーダー・管理職の育成           | 長野     | 胎内       |

| 領域                        | 分科会   |   | 提言内容   | 分散会の視点   | 提案担当都県    |           |
|---------------------------|-------|---|--|--|-----------|-----------|
|                           |       |   |  |  | 各都県       | 新潟県       |
| IV<br>危機管理                | G     | 学校安全  | 危機予測・回避能力を高め、自ら判断・行動できる子どもを育てる安全・防災教育の推進                 | ⑬自ら判断・行動できる子どもの育成及び地域・関係機関との連携・協働を図る安全・防災教育の工夫   | 東京        | 十日町<br>中魚 |
|                           | H     | 健全育成  | 家庭・地域・関係機関と連携したいじめ防止対策等、健全育成の推進                          | ⑭組織的にいじめや不登校等に対応できる校内体制の整備                       | 茨城        | 見附        |
| ⑮健全育成のための学校・家庭・地域・関係機関の連携 |       |   |  | 群馬   | 阿賀野       |           |
| V<br>教育課題                 | I     | 自立と共生   | 自立と共生社会の実現に向け、一人一人の教育的ニーズに対応した教育活動の充実                    | ⑯自立と共生社会の実現に向け、一人一人の教育的ニーズに応える教育環境の整備及び特別支援教育の推進 | 埼玉        | 三条        |
|                           | J     | 情報・環境   | 社会の変化に対応し、豊かに生きる子どもを育む情報教育・環境教育の充実                       | ⑰情報社会をよりよく生きる子どもを育む情報教育の推進                       | 栃木        | 魚沼        |
|                           |       |   |  | ⑱地域・関係機関と連携し、豊かな感受性と創造性を養い持続可能な社会の創り手を育む環境教育の推進  | 山梨        | 燕西蒲       |
|                           | K     | 国際理解教育  | グローバル社会の中で様々な人とつながり、ともに生きる子どもを育む教育の推進                    | ⑲多様な文化を認め合い、主体的にコミュニケーションを楽しむ子どもを育む国際理解教育の推進     | 千葉        | 南魚沼       |
| L                         | 連携・接続 | 開かれた学校づくりのため、家庭・地域等との連携・協働や、育ちの連続性を踏まえた異校種間の円滑な接続 | ⑳コミュニティ・スクールやカリキュラム・マネジメントを生かした家庭・地域等との連携・協働の推進、異校種間への接続 | 神奈川  | 新発田<br>北蒲 |           |

### ⑤ 令和7年度以降の校長会研究集会のもち方

校長研究集会は、本年度の関ブロ新潟大会を見据え、R5 地区別→R6 全県（プレ大会）→R7全県（関ブロ）・R8 地区別の4年サイクルとした。2年目となる令和6年度は、全県による関ブロ新潟プレ大会として実施し、発表候補者による実践発表を行い、成果と課題を明らかにした。関ブロ新潟大会を迎える本年度（3年目）は全県研究集会とし、各校長が各都県の優れた実践に触れ、学んだことを生かして、自校における実践を更に充実させる。4年目となる令和8年度は、地区別研究集会とし、4年間にわたる実践の成果と課題を確認し合う。その後は、3年サイクルによる研究集会とする。

〔参考〕研究集会の開催地域について

|        | 〔上越〕        | 〔中越〕     | 〔下越〕      |
|--------|-------------|----------|-----------|
| 令和 2年度 | 糸魚川         | 南魚沼郡市    | 五泉・東蒲・阿賀野 |
| 3年度    | {全 県} 上越    |          |           |
| 4年度    | 妙高          | 燕・西蒲     | 新発田・北蒲・胎内 |
| 5年度    | 上越          | 加茂・南蒲・見附 | 佐渡        |
| 6年度    | {全 県 プレ} 新潟 |          |           |
| 7年度    | {全県関ブロ} 新潟  |          |           |
| 8年度    | 柏崎・刈羽       | 小千谷・魚沼   | 五泉・東蒲・阿賀野 |
| 9年度    | 糸魚川         | 十日町・中魚   | 村上・岩船     |
| 10年度   | {全 県} 長岡・三島 |          |           |
| 11年度   | 妙高          | 三条       | 佐渡        |

※ 政令指定都市研究協議会新潟大会（令和4年度）

## (2) 第77回全国連合小学校長会研究協議会福岡大会への参加

期 日 令和7年10月16日（木）～17日（金）  
会 場 福岡市内  
全体会：福岡サンパレス、福岡国際会議場  
分科会：福岡サンパレス、福岡国際会議場  
参加者 新潟県から 43名

## (3) 委員会活動

教育課程委員会、生徒指導委員会、同和教育委員会の3委員会による調査研究活動の実施と関係諸会合への参加・研修活動を行う。

### ① 教育課程委員会

教育課程の実施状況や教育課程に関わる諸問題について調査研究を行う。全国連合小学校長会の調査と比較したり、現状と課題を分析したりして、各校の教育課程の改善・充実のための資料とする。

### ② 生徒指導委員会

教員の生徒指導力向上と児童のネットトラブルに対する効果的な取組について調査を実施する。調査結果を分析・検討し、各校における取組の改善・充実のための資料とする。

### ③ 同和教育委員会

新潟県同和教育研究協議会の各種委員の選出及び諸会議への出席、各種研究集会への参加体制の確立などを通して、同和教育推進の活動を行う。研究集会や研修会等に参加し、校長自ら同和教育についての認識や指導方法を深める。

## (4) 研修部会の開催

- ① 第1回 期 日 令和7年5月8日（木）  
会 場 南魚沼市民会館  
内 容 令和7年度研修部活動計画の概要決定
- ② 第2回 期 日 令和7年11月5日（水）14:00～16:00（仮）  
会 場 万代シティホテルビル  
内 容 研修部の活動のまとめ  
参加者 研修部担当理事、3委員会の正副委員長

\*このほかに、関ブロ新潟大会準備の進捗に合わせて、随時必要な会議を開催する。